

SHIN CLUB 144

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



NHビル 撮影：阿野太一

今月のトーク/monthly talk

仕事づくり

NHK 朝の連続 TV ドラマ「カーネーション」が面白いと評判だそうです。デザイナーコシノヒロコ、ジュンコ、ミチコ 3 姉妹の母、小篠綾子さんをモデルにした話ですが、戦前戦後を通して、女手一つで子育て、仕事に打ち込んだ主人公の力強さ、また人と人との絆が共感を生んでいるのでしょうか。跡取りにと思っていた娘達が、3 人とも成長してそれぞれ独立し、有名デザイナーとして活躍していきます。老いを自覚しながらも自分の立ち位置を再確認する主人公、ドラマは、いよいよ老年期の最終章に入りました。

印象的だったのは、デザイナー学校入学のため上京した次女直子が長女優子に「セーラー服ばかりでなくもっとマシな服を着たら」と言われ、「デザイナーは自分でデザイナーと思ったときから、デザイナーなんや。なんで他人がデザインした服をありがたがって着なきゃあかんの」と言い返すシーンでした。「学校に行く」「卒業してから」ではなく、仕事は自分でそうと決めたときから勝負だという気概は、主人公が子供の頃から持ち続けてきたものです。そんな DNA が確実に子供や孫に受け継がれていくのです。

昨年 3 月 11 日の東日本大震災から 1 年がたちました。当時、東北地方が、日本のものづくり、ひいては世界の経済に大きな影響力を持つ拠点だったことが再認識されました。自動車工場、半導体、電機などのハイテク工場、サプライチェーンが混乱、さらに円高、タイの洪水など、日本の経済は大打撃を受けました。

そして、原発事故を契機に、結果的に日本各地の原子力発電所は次々に停止、現在火力発電所がその減失分を補っています。そのた

め、東京電力は、企業向けの電気料金の値上げを示唆しており、産油国のイランの不穏な情勢もあいまって、エネルギー問題は益々混迷を極めていきます。

そんな現実に加え、「3.11」を振り返り、それ以前と以後で、大きく変わったのは、日本人の心だといわれています。防災意識は高まり、互いに助け合う風潮も以前よりも多くなったと感じている人は多いことでしょう。人間、いつあの世へ旅立ってもおかしくない、という当たり前のことを思い知らされました。

被災地はまだまだ、「復興」とは程遠い状況です。震災直後、多くの食品会社が直接物資の供給支援、人的支援を行ないました。現在も続いていますが、ボランティアの生活支援ばかりでは前に進めません。数ヶ月を経て、新たにコールセンターを設けた「ワタミ」や、被災地の女性達が制作したアクセサリや雑貨をオンラインで販売するソトコトの「エシカル消費」、農産物の生産地と消費地を結ぶ「生産地直売会」など、社会貢献の意味を持った仕事次々と作り出されています。様々な地域交流イベントを行なう NPO 法人や団体も少なくありません。

今月は、「脱原発」を昨年 4 月に宣言した城南信用金庫の吉原毅理事長を FrontLine にお迎えしました。「脱原発」をめざし、東京電力から「PPS」に契約を変更、「企業の存在価値は日本をよりよい方向へ変えること」とリーダーシップを発揮され、新しいビジネス創出にも意欲的に取り組んでいらっしゃる。

NHビル



時間を経たヴィンテージの味わいを持つ アパレルブランドのオフィス

モーターサイクルやミリタリーのエッセンスを反映したアパレルブランドのオフィスビルである。

大きな倉庫のようなざっくりとしたスペースをイメージされていたクライアントに対して、ラフなコンクリート打放し、フレキシブルポート、黒くペイントしたスチール、ラッチ合板など、どこにでもある普通の素材を使いながら、新築の感じを限りなく排除し、ブランドイメージを加味しながら、独特の空気感を生み出している。

経年変化による劣化を感じさせない、むしろ時間の経過がますますその魅力を大きくするような、未来のヴィンテージとなりうる建築を目指している。

そんなに大勢ではないスタッフたちのワークスペースなので、通常のオフィス空間の構成のように、各階で縁が切れた同じ平面を縦

に重ねて、隅に縦の動線を配置するのではなく、上部にトップライトを設けて、レベルをずらしたスラブの各所にワークスペースを配置し、中央に緩やかな階段を設けて、それらをつないでいる。

各部署の機能によって、高さ関係や開き具合、閉じ具合を検討し、スタッフ全体の親密感を損なうこと無く、その距離感を調節している。

(大堀伸氏 談)

所在地：渋谷区
構造：RC造
規模：地下2階、地上2階
用途：事務所
設計：大堀伸 / ジェネラルデザイン
竣工：2011年12月
施工担当：鯨津、若井
撮影：阿野太一



②



③



④



⑤

① 階メインルーム。北側天井に大きくとられたサッシからの自然光が、スペース全体を穏やかに照らす②同。家具もシンプルなデザイン③地下2階、プレスルーム④1階階段踊り場より南側エントランス方向を臨む⑤2階階段よりM2階、1階を見下ろす

コーディネートについて D.BRAIN .CO.,LTD 岩田拓氏に聞く

建物の設計に先立ち、NHビルでは、建築コーディネーターとして、株式会社ディー・ブレンが建主、設計者、施工者間の調整を行いました。もともと、商業施設などの内装工事を得意とされている会社ですが、今では周辺業務全体も行っています。コーディネーターという仕事について、代表の岩田拓氏にお話を伺いました。

一口に「建築工事」と言いますが、最終的な仕上がりはどこに重きを置くかは、設計者、施工会社、インテリアデザイナー、インテリア施工会社の間に、大きな違いがあるものです。僕は、建主が誰に設計を頼むかのサポートを依頼されるところから入ることが多いのですが、まずは建主要望の全容を伺い紹介するデザイナーや建築家を絞り込みます。

その際に特に注意しなくてはならないのはデザイン面です。シンプルな空間を得意とする設計者にデコラティブな空間を求めてもうまくいきません。設計する側も苦痛ですし、建主も最後まで違和感を持ったまま進めなくてはならないからです。

また、工事を進める過程において、建主が疑心暗鬼に陥るポイントがあります。要望と予算と規模が、かけ離れている時です。大抵は進捗の過程で周りのプロたちは気が付いているものですが、建主には非常に言いづらいことなので、そのまま進めてしまう。そしてプロジェクトは進んでいくうちに引き返せないポイントまで来てしまい、これによって建主が痛みを伴う場面が出てきます。経済的な痛みや、時間的な痛み、精神的な痛みだったりするのですが、建主はプロフェッショナルではないので、当然このような問題を察知できません。引き返さなければならない道を進む前に、危険信号をアナウンスする道案内が必要となります。

と言ってもそう難しい話ではなく、大切にしているのは、「僕が建主だったら」と考え、素人の人にもわかりやすく伝えることです。

あとは、ひたすら建主の気持ちを聞いてあげることです。建築のプロたちが、打合わせで、建主の言うことをわりと流してしまう瞬間が出てきます。すると建主は不完全燃焼を起こします。建築の話をしているのに、インテリアの話を始めたりする。プロが進めるプロセスとは違う、でも建主とはそういうものです。建主には建主の理論があり、話したい理由があるのです。きちんと話を聞いて整理して保存しておき、あとで必要なときにそれを取り出してくるようにしています。

逆に、建主が設計者や施工者とスムーズに話が進んでいる場合は、むしろ前へ出ないようにします。とすると、プロジェクト自体が僕を中心に進むケースも出てくるし、ミスリードしてしまう可能性も出てくるのです。それだけは避けなければなりません。

また、建主に近い立場なので、建主そのものに勘違いされたりします。確かに、基本的に軸足は建主においていますが、それでも公平性を保ち、物事の判断は常に公正を心がけております。例えば、建主が建築物に対して、工業製品と同様の製品精度を求めた場合、中立な立場で、それが出来ないことを伝えるのも必要と考えています。厳しい言い方もかもしれませんが、「建主にも発注責任がある」ということです。

特に辰さんが受注するような建物は、工業製品と比べると80%程度の完成度だと思わないとならないでしょう。ペンツを買ってきたのではなく、「一緒に造るもの」を買ったのだから考えないといけないのです。引渡しの際の建主の期待と実際のギャップを埋めるのも僕の仕事かもしれません。

建物はある意味プロトタイプ（原型・試作品）です。それを施工側が「しょうがない」と切り捨てては問題は残ります。しかし、建主にもある程度事前に特性を理解してもらい、理解の範囲で選択肢を与える必要があります。私の仕事は施工の立場も理解してこそ、出来る仕事だと思います。



「脱原発」に企業として取り組む

吉原 毅 / 城南信用金庫 理事長



平成 23 年 10 月 2 日、「がんばろう東北の子供たち！夢の野球アカデミー in 東京ドーム」を開催。宮古市、気仙沼市、石巻市から少年野球チームを招いて、城南地区の子供たちとの「親善試合」「野球教室」を行った。

Tsuyoshi Yoshiwara



吉原 毅氏 / 城南信用金庫理事長

撮影：アック東京

今月は、昨年 12 月に『原発に頼らない安心できる社会』実現のため、東京電力から原発を使わない電力会社への契約切り替えを発表、この 1 月より実施されている、城南信用金庫の吉原毅理事長にご登場いただきます。弊社は渋谷支店のあるビルの 5 階に入居しており、地域に密着した活動を日頃拝見させていただいております。

— 昨年の福島第一原発の事故後、城南信用金庫様では、4 月 1 日にいち早く「脱原発宣言」をインターネット上で発信し、「youtube」でも話題を呼びました。（7 月 23 日付けでダウンロード数 80000 回）

吉原：東北地方の壊滅的な被害を眼にして、すぐに義援金の受付や被災地への人的支援を決めたのですが、そんなときに福島第一原発の爆発事故が起きました。常識的に考えれば、「原発を止めて総点検し、安全確保、出来れば動かさない」と誰もが思ったはずでした。ところが、政府もマスコミも「原発は止められない」「想定外の出来事」と、なし崩し的に事を進めていく。このことに非常に違和感を覚えたのです。首都圏にも計画停電などの被害が及んでいる中、企業として何かできることはないかと思ひ、「原発は総発電量の 30% を占める」という数字に着目して、まず徹底した「節電」に全店で取り組みました。

— 東北地方への義援金は 3 億円にのぼり、電気使用量も大幅に削減されたそうですね。（平成 23 年 4 月～9 月期、前年度より 30.3% 減）

吉原：自宅でもやってみました。が、「3 割減」って結構出来るものですね。しかし、「脱原発宣言」は、独立系 TV 会社で活動を取り上げてもらった以外、大手のテレビ・新聞は取材には来ないし、記者が来たのに記事にならなかつたりしたのです。これはいわゆる「原発マネー」が働いているのだ、着実に取り組まないと大変なことになると感じました。

そこで 5 月には、節電支援商品として「節電プレミアムローン」「節電プレミアム預金」として金利面で優遇する商品を開発、また「しんちゃん福袋プレゼント」という、「3 割節電すると貯金箱と福袋をプレゼントする」キャンペーンを行いました。

さらに昨年 12 月 2 日には、東京電力から最大手の PPS（特定規模電気事業者）「株式会社エネット」に契約を切り替えると記者会見を行いました。

— 東京電力が、電気料金値上げ（企業のみ、17% 値上げ）を発表してい

たこともあり、1 月の PPS への切り替えは、多くのメディアで取り上げられました。

吉原：予想以上にこのメリットを多くの方が知らなかったですね。東京電力以外にも電力会社があるのだということタイムリーに知らしめることになり、うちへの問い合わせも増えました。PPS に対する関心の高まりを感じています。加えて、PPS と契約することによって「埋蔵電力を発掘することにつながる」ということもわかっていただきたいのです。例えば、日本製紙という会社が 170 万 KW の発電所（原発 1.5 基分の発電量）をこれまで止めていたのですが、PPS に参入するそうです。ほかにも持っているところはあり、これまで活用されていなかったものを再稼働させる方向に進むこととなります。PPS はまだ全体の発電量の 3%。発掘する作業が大事で、その過程でコストもあぶりだされてくる。例えばガスは化石燃料だから、東京電力が「原発がなければ値上げしないと燃料費で大変」というけれども、化石燃料オンリーの PPS の電力がそれより安いわけですから、その論理は崩れてしまいます。単純に燃料費で比較することができない原発のコスト管理の特殊性があきらかになります。

— 現在、6000v の高圧受電ユーザー、つまり企業や役所、学校などは PPS にすでに変更しているところもあり、契約変更可能ですが、残念ながら一般家庭は、配電というインフラの関係でまだ変更できません。

吉原：次は、一般家庭の不満が高まっていくと思います。発送電分離の論議が高まり、コスト意識の高い層の関心と呼ぶでしょう。我々が始めれば、それが企業として社会を変革するきっかけとなります。

私は、「企業経営」と「社会貢献」は両立しようと思っています。企業は金儲けの手段ではなく、公益、つまり社会貢献を大事にしていかなくては存在価値がありません。「社会貢献」とは、困っている人がいたら助ける、地球が抱えている問題に関心を持って取り組むということです。その社会的なメッセージを発することこそ、企業広報の本来のあり方なのです。

今年の 11 月 1 日に、東京ドームで「ビジネスフェア」を行う予定です。東北や都内の信用金庫ほか多くの方たちと協力して、環境問題も含めて「日本を明るく元気にする仕事」「円高を突破できるような新しいビジネス」を作り出す機会になればと思います。

— 本日はどうもありがとうございました。

「埋蔵電力の掘り起こしにつながるよう、PPS への契約に切り替えました」

吉原 毅

1954 年 東京都生まれ
1977 年 慶應義塾大学経済学部卒業
1977 年 城南信用金庫入職
2010 年 城南信用金庫理事長就任

五反田の本店にて。この建物の屋上にもソーラーパネルが設置されている。原発廃棄物の再処理工場、化石燃料の残存量の見直し、CO2 排出量の真実など、次々と問題を語る理事長の話は尽きない。



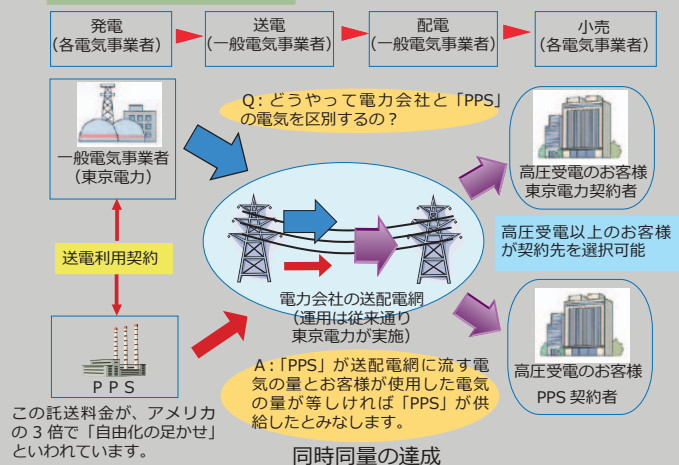
「電力自由化の流れ～PPS導入の仕組み」

FrontLine に登場いただいた「城南信用金庫」様の取り組みをさらに深くご理解いただくため、「PPS」(Power Producer & Supplier の略。特定規模電気事業者)について、簡単な説明を設けてみました。

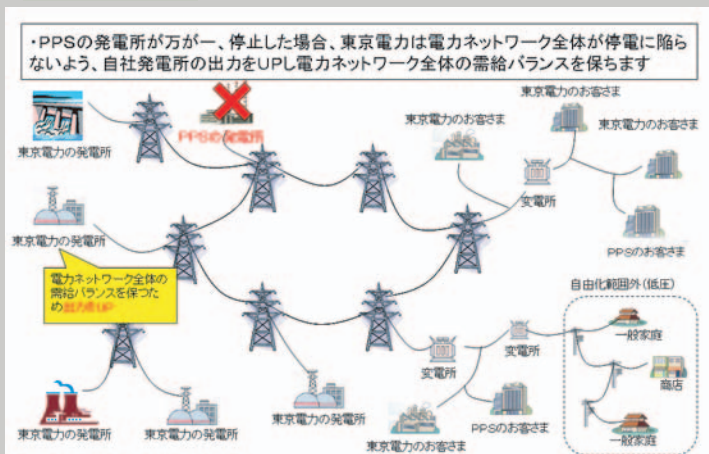


※現在、PPSに切り替え可能なのは、キュービクルのある建物

電力小売自由化の仕組み



停電の場合



<自由化への歩み>

もともと電力供給は全国 10 の一般電気事業者の独占で行われてきましたが、1993 年、総務庁のエネルギーに関する規制緩和への提言を契機に 1995 年 4 月、31 年ぶりに電気事業法が改正され、さらに段階的に電力小売自由化の流れが続きました。

現在は、すべての高圧需要家 (6000V 以上) への電力小売が自由化され、東京電力管内でも 7200 件を超える顧客が PPS に切り替えています。(2009 年現在) しかし一般家庭は、最終的な配電の部分の条件が多様なため、まだ導入が見送られています。

<送電の仕組み>

さて、その仕組みはどのようになっているのでしょうか。(左上図参照)

現行の制度では、各 PPS が、東京電力の送電網を借り、託送料金を東京電力に支払う利用契約を結んで、自分の発電所で作った電気を契約者に送り届けています。また、電気は貯蔵が

できないため、時々刻々と変化する需要量に合わせて過不足なく供給を行い、需要と供給を一致させる必要があります。これを「同時同量の達成」と言います。そこで、各 PPS が 30 分単位で利用者に使われた分を送電し、東京電力は、全体の需給バランスをとるという形を取っているのです。つまり、利用者にとっては東京電力の電気も PPS の電気も、使うときは同じ電気なのです。

<PPS を利用するメリット>

- 初期投資なく電気料金が安くなる (東京電力の送電線を使うので新たな設備投資が不要)
- 電気の品質・信頼性は変わらない (上記の通り、ネットワーク全体の需給バランスが図られる)
- 使用状況を「見える化」出来る (インターネットを利用してソフトをダウンロード、30分ごと、日別、月別などのデータを表示できる。初期設定デマンドを超えると

メールや FAX でお知らせが来る)

<PPS の発電所が停電した場合>

もし、PPS から送電が達成されない場合は、電力会社との間に差分の電力のやりとりが生じたとみなされます。PPS 業者は不足分の「インバランス料金」を電力会社に支払わなければならない。 (右上図参照)

また、太陽光や風力は、出力が一定でないということで PPS 事業用電源としての導入を難しくしています。

<計画停電>

さらに、昨年原発事故のように、東京電力の供給まで逼迫すると、計画停電を行なうこととなります。計画停電は、一次変電所ごとに行なうので、同じ市町村内でも停電のところが違ってないところがありました。また 23 区内は行なわれませんでした。この夏はどうなることでしょうか。

「muto-Project」 上棟式 2月15日



昔から東中野にある、診療所併用住宅の建替え工事です。
構造: RC造 規模: 地上3階
用途: 診療所併用住宅
設計: m.ISHIGE 都市デザイン事務所
完成予定: 2012年6月

「M邸 新築工事」 地鎮祭 2月18日



近隣には生産農家の畑が残る瀬田に建つ専用住宅です。
構造: RC造 規模: 地上2階+ロフト
用途: 専用住宅
設計: 中村晃/アーキプラス
完成予定: 2012年9月

「I邸 新築工事」 地鎮祭 2月21日



六本木通り近く、利便性のよい国際色の豊かな地に、一戸建ての住宅が誕生します。
構造: RC造+一部鉄骨造
規模: 地下1階、地上3階 用途: 専用住宅
設計: 建築設計事務所バケラッタ
完成予定: 2012年9月

編集後記

・東日本震災から1年が経ちました。まだまだ多くの被災者の方たちの生活再建が問題になっています。一人ひとりできることをやっていきたいものです。